

北秋田市大太鼓の館
及び周辺施設

指定管理者募集要項

平成 30 年 9 月
北 秋 田 市

募集要項目次

1	施設の設置目的等	1
2	施設の概要	1
3	指定管理者が行う業務	2
4	指定期間	3
5	指定管理業務に要する経費等	3
6	指定管理業務実施に係る基本的な考え方	3
7	管理の目標	4
8	申請資格	4
9	現場説明会	4
10	申請の手続き	5
11	選定の方法	6
12	選定の時期等	6
13	協定の締結	7
14	指定の取消し	7
15	次点候補者との協議	7
16	法人税等	7
17	お問い合わせ先	7
	参考	8

北秋田市大太鼓の館及び周辺施設指定管理者募集要項

北秋田市では、北秋田市大太鼓の館及び周辺施設（以下「大太鼓の館」という。）の管理運営業務を効果的かつ効率的に行うため、地方自治法第244条の2第3項及び北秋田市大太鼓の館条例（以下「条例」という。）第4条の規定に基づき、指定管理者を募集します。

1 施設の設置目的等

大太鼓の館は、歴史と伝統ある綴子大太鼓の保存と伝承により、広く文化を高め、併せて観光振興を図り、地域活性化に資する事を目的とする。

2 施設の概要

区 分	内 容			
名 称	北秋田市大太鼓の館			
所 在 地	北秋田市綴子字大堤道下 62 番地 1			
開設時期	平成元年 10 月			
構 造	鉄筋コンクリート平屋建			
敷地面積	21,035.000 m ²			
床 面 積	1,486.892 m ²			
施 設 内 容				
ゾーン名	床面積	階層	室 名	用途・概要等
エントランス ホールゾーン	554.328 m ²	1 階	展示ホール A	体感ゾーン
			展示ホール B	エントランスホール・情報検索コーナー
			事務室・応接室	応接用椅子等
			給湯室	給湯設備
			身障者トイレ	男子・女子
			ロッカー室	
			トイレ	男子・女子
			電気室	
			機械室 A	
			インフォメーションカウンター	
綴子大太鼓 展示ゾーン	623.874 m ²	1 階	展示ホール C	綴子大太鼓展示
			大太鼓収納庫	
世界の太鼓 ミュージア ムゾーン	347.000 m ²	1 階	展示ホール D	郷土芸能・休憩コーナー
			展示ホール E	世界の太鼓ミュージアム
			機械室 B	
野外ステージゾーン	413.44 m ²	1 階	野外ステージ	
駐車場	約 10,000 m ²		駐車場	普通車 142 台・大型車 7 台
			花壇	

区 分	内 容			
名 称	鷹巣休憩施設（情報プラザ）及び防災拠点化施設			
所 在 地	北秋田市綴子字大堤道下地内			
開設時期	平成7年、平成23年			
構 造	鉄筋コンクリート平屋建			
敷地面積	2,568.000 m ²			
床 面 積	152.730 m ²			
施 設 内 容				
施設名	床面積	階層	室 名	用途・概要等
鷹巣休憩施設 （情報プラザ）	152.730 m ²	1 階	休憩室	
			男子トイレ	
			女子トイレ	
			肢体不自由者用トイレ	
			情報提供機械室	
			風除室	
			非常用発電設備	防災拠点化施設
			貯水槽	防災拠点化施設

3 指定管理者が行う業務

- (1) 館及び施設の利用の許可に関する業務
- (2) 館及び施設、施設設備の維持管理に関する業務
- (3) 館及び施設の利用の促進に関する業務
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

※業務の執行については、指定管理者が自ら行うことを原則とするが、部分的な業務については、市の承諾を得て外部委託することができます。

4 指定期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで（5年間）

5 指定管理業務に要する経費等

- (1) 利用料金等収入

利用料金については、地方自治法第244条の2第8項の規定に基づき「利用料金制」を採用し、市が支払う指定管理料のほか、利用者が支払う利用料金（以下「利用料金収入等」という。）を施設条例に規定する利用料の範囲内で、市と協議して利用料金を決定し、指定管理者の収入とすることができます。

- (2) 費用負担

大太鼓の館の施設及び設備の維持管理に係る経費は、市の負担として指定管理料の積算対象としますので、適切な管理方法や市に負担を求める経費の有無及び金額を見積り、業務計画書及び収支計画書で提案してください。

(3) 指定管理料

指定管理期間中において、市が支払う指定管理料の総額（上限）は、42,530千円以下とし、指定管理者から提出される業務計画書や収支予算計画等の内容を踏まえ、予算編成方針に基づく編成過程や予算の議決を経て決定され、予算の範囲内で、別途年度ごとに締結する協定の中で金額等を定め、指定管理料として指定管理者に支払われます。

指定管理料の支払いは指定管理者の請求により四半期ごとに分割して支払うものとします。

なお、指定管理業務に伴い、指定管理者に複数年にわたり大幅な収益が見込める場合には、指定管理者が施設利用料相当分を指定管理者納付金として市に支払うものとしていますが、本募集においては、指定管理者納付金の要件を満たさない施設と位置づけています。

(4) 指定管理料等の精算

市が求める指定管理業務を確実に実施する中で、利用料金の増加や経費節減など、指定管理者の営業努力により生み出された余剰金については、原則として精算による返還を求めません。ただし、賃金水準や物価水準の変動その他の理由により当初合意された指定管理料が不相当と認められるときは、双方協議の上指定管理料を変更する場合があります。また、1件50万円未満の修繕の支払実績額については、あらかじめ協議して定めた支払予定額に満たない場合は毎年度精算することとします。

6 指定管理業務実施に係る基本的な考え方

- (1) 施設の設置目的に基づいて管理運営するとともに、利用者等の安全管理に万全を期すこと。
- (2) 公の施設であることを常に念頭において、公平な運営を行うこととし、特定の団体等に有利あるいは不利となる運営をしないこと。
- (3) 関連する施設及び他の市民利用施設との連携を図った運営を行うこと。
- (4) 利用者等の意見を管理運営に反映させること。
- (5) 指定管理業務を行うにあたり、個人情報を取り扱う場合は、その取扱いに十分注意し、漏洩、滅失及び毀損の防止その他個人情報の適切な管理に努め、個人情報を保護するために必要な措置を講ずること。
- (6) 施設の効率的な運営と管理運営費の削減に努めること。
- (7) 関係法令等を遵守すること。
- (8) 指定管理者は、本事業を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることはできません。ただし、本事業の一部（管理運営業務の中心的なものでない業務）について、あらかじめ市が認めた場合は、この限りではありません。
- (9) 特別な理由がある場合を除き、職員の雇用については北秋田市内に在住する者の雇用に努めるとともに、物品の調達等においても、北秋田市内の事業者への発注に努めること。

7 管理の目標

達成目標	目標値				
	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
施設の利用 延べ人数 (年間)	15,000 人	15,000 人	15,000 人	15,000 人	15,000 人

8 申請資格

- (1) 指定管理者の申請ができるのは、主たる事務所（会社においては本店）の所在地を秋田県北秋田市内に有し、次の要件を満たす団体とします。
 - ① 指定管理開始時点において、関連する許認可の取得ができること。（許認可の一例：防火管理者資格、飲食業等）
 - ② 緊急時又は不測の事態に対応できる機能を有していること。
- (2) 次に該当する団体は申請できません。
 - ① 当該団体の責めに帰すべき事由により市又は他の地方公共団体から指定管理者の指定を取り消され、その取消しの日から4年を経過しない団体
 - ② 当該団体の役員（法人でない団体にあつては、当該団体の代表者）のうち次のいずれかに該当する者がある団体
 - ア 公の施設の管理を行うために必要な契約等を締結する行為能力を有しない者
 - イ 破産者で復権を得ないもの
 - ウ 市における指定管理者の指定の手續において、その公正な手續を妨げた者又は不正の利益を得るために連合した者
 - ③ 破産手續開始の決定を受けた法人又は清算法人
 - ④ 次に掲げる者が、取締役、監査役、支配人、理事又はこれらに準ずる者の地位にある法人
 - ア 市長
 - イ 市議会の議員
 - ⑤ 団体又はその代表者が指定暴力団の構成員その他集团的に、又は常習的に暴力的不正行為その他の違法行為を行うおそれがある団体又は指定管理者として社会通念上ふさわしくない団体

9 現場説明会

次のとおり説明会を開催します。参加を希望される者は平成30年9月28日（金）午後5時までに持参又はFAXで別紙1を提出して下さい。

- (1) 日時 平成30年10月5日（金） 13時30分
- (2) 場所 北秋田市大太鼓の館及び周辺施設
- (3) 申込先 北秋田市産業部 商工観光課 観光振興係
電話：62-5370 FAX：62-5551

10 申請の手続き

- (1) 指定管理者の指定を受けようとするものは、指定申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて提出してください。
 - ① 申請資格を有していることを証する書類若しくは資格取得に係わる計画書
 - ② 指定管理業務に係る業務計画書（様式第2号及び業務計画附表）
 - ③ 指定管理業務に係る収支計画書（平成31年度～平成35年度）
 - ④ 申請者の平成30年度収支予算関係書類
 - ⑤ 申請者の平成29年度事業報告書、収支計算書、貸借対照表、財産目録その他財務の状況を明らかにする書類
 - ⑥ 定款、寄付行為、規約その他団体の目的、組織及び運営の方法を明らかにする書類
 - ⑦ 法人にあっては登記事項証明書
- (2) 提出部数
正本1部、副本10部（コピー可）を提出してください。
なお、市が必要と認める場合は、申請書類の内容について、説明や追加資料の提出を求めることがあります。
- (3) 申請期間
平成30年9月11日（火）から平成30年10月22日（月）午後5時必着
- (4) 提出場所
北秋田市産業部 商工観光課 観光振興係
018-3312 北秋田市花園町15番1号
- (5) 質問事項の受付
この募集要項について質問がある場合は、本要項「9 現場説明会」に定める現場説明終了時から平成30年10月10日（水）午後5時までに持参又はFAXにより「9(3) 申込先」へ質問書（別紙2）を提出してください。なお、電話での受け付けはしません。
回答は原則として質問者及び説明会参加者全員に平成30年10月17日（水）までにFAXにより行います。
- (6) 留意事項
 - ① 申請は一団体につき一案とします。複数の申請はできません。
 - ② 提出された書類の内容を変更することはできません。
 - ③ 提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。
 - ④ 申請に関して必要となる経費は、申請者の負担とします。
 - ⑤ 事業計画書等の著作権は申請者に帰属します。ただし、市は、指定管理者の決定の公表等必要な場合には、事業計画書等の内容を無償で使用できるものとします。
 - ⑥ 提出された書類については、北秋田市個人情報保護条例の規定に基づき非公開とすべき箇所を除き、公開されることがあります。
 - ⑦ 申請書類に虚偽の記載があったときは、失格とします。

11 選定の方法

北秋田市産業部所管施設指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、次に掲げる選定基準に照らしてもっとも適当と認める団体を指定管理者の候補者として選定します。

選定にあたっては、書類審査のほか、必要に応じてプレゼンテーション若しくはヒアリングを行い審査・評価を行います。

〔選定基準〕

- (1) 施設利用に関する平等性の確保に関する計画
 - ① 施設の役割を踏まえた平等な利用の確保に関する運用方針
 - ② 施設の利用の制限及び取消しに関する運用方針
- (2) 施設運営に関する計画
 - ① 施設の運営の基本方針
 - ② 施設利用者の増加及びサービス向上に資するための方策
 - ③ 同様の施設の運営実績
 - ④ 施設の運営等に必要な職員確保及び職員の資質向上の方策
 - ⑤ 利用者からの要望、意見又は苦情への対応
 - ⑥ 関連する施設及び関係機関、地域、その他事業等との連携
 - ⑦ 日常の安全管理及び緊急時の対応
 - ⑧ 個人情報の管理体制
- (3) 施設設備等の管理に関する計画
 - ① 収支計画の内容、的確性
 - ② 施設の管理経費の縮減に関する方策
 - ③ 施設の管理業務のうち外部委託の範囲
 - ④ 物品等の調達時における市内事業者の活用方策
- (4) 団体の概要
 - ① 団体の経営理念及び財政状況等
 - ② 監査（外部監査、内部監査、第三者評価等）の実施状況及び結果
- (5) その他特記事項
 - ① 他の団体と比較して優れている事項等
 - ② 地域における観光事業戦略
 - ③ 地域住民・地域事業者等との連携及び経済効果
 - ④ 地域の雇用促進への方策（現在、指定管理施設に勤務している職員の継続雇用を考慮すること）

12 選定の時期等

選定委員会は、平成30年11月8日（木）に行い、その結果については、書面により通知するとともに、団体名（候補者とならなかった団体の名称を除く）得点状況を市のホームページ及び広報誌等に公表します。

選定された団体については、市議会の議決を経て指定管理者として指定します。

指定後、速やかに、管理運営の準備に入っていただきますが、準備にかかる費用については指定管理者の負担とします。

13 協定の締結

市議会の議決による指定に伴い、施設の管理に係る細目的事項、管理費用等の額、危険負担等を定めるため、協議により協定を締結します。

14 指定の取消し

市議会の議決を経るまでの間に指定管理者に指定することが著しく不相当と認められるときは、指定管理者に指定しないことがあります。

なお、市議会の議決が得られなかった場合及び否決された場合においても、当該施設にかかる業務及び管理の準備のために支出した費用等については、一切補償しません。

また、指定管理を行う施設の管理の適正を期すために本市が行う指示に従わないとき、その他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、指定管理者の指定を取り消し、若しくは期間を定めて管理の業務の全部又は一部の停止を命ずることがあります。

15 次点候補者との協議

指定管理者の候補者が、前項の規定により指定を取消され又は指定されなかった場合は、指定管理選定委員会において次点候補者となった団体を、指定管理者の候補者として協議を行う場合があります。

16 法人税等

指定管理者は、会社等の法人にかかる市民税、事業を行う者にかかる事業所税、指定管理者が新たに設置した償却資産にかかる固定資産税等の納税義務者になる場合がありますので、市役所税務課にお問い合せください。

なお、国税については税務署、県税については県税事務所へお問い合わせください。

17 お問い合わせ先

北秋田市産業部 商工観光課 観光振興係

018-3312 北秋田市花園町15番1号

TEL 0186-62-5370 / FAX 0186-62-5551

E-mail kankou@city.kitaakita.akita.jp

(参考)

施設の利用者の実績

平成27年度末	16,240人
平成28年度末	15,053人
平成29年度末	13,441人

指定管理料の実績

平成27年度	7,800,000円
平成28年度	7,800,000円
平成29年度	7,800,000円

利用料金収入の実績

平成27年度	6,373,450円
平成28年度	5,920,520円
平成29年度	5,153,060円

主な施設設備等の保守管理一覧

建物維持管理業務
備品維持管理業務
収蔵・展示品維持管理業務
建物附帯施設・設備維持管理業務
電気設備点検業務
冷暖房設備点検業務
消防設備点検業務
警備業務
駐車場・植栽等管理業務
清掃・衛生管理業務
小破修繕業務

(別紙1)

北秋田市産業部 商工観光課 観光振興係 行

(FAX : 0186-62-5551)

現場説明会出席申込書

指定管理対象施設	北秋田市大太鼓の館及び周辺施設
----------	-----------------

法人（団体）名	
担当者所属・氏名	
連絡先	(TEL) 内線： (FAX) (メール)

所属機関	役職	氏名

(別紙2)

北秋田市産業部 商工観光課 観光振興係 行

(FAX : 0186-62-5551)

質 問 票

法人（団体）名	
担当者所属・氏名	
連絡先	(TEL) 内線： (FAX) (メール)

指定管理対象施設名	北秋田市大太鼓の館及び周辺施設
質問事項	
質問内容	

※質問事項の記載は、1枚に1項目でお願いします。